

図 - 6 2次系配管の点検等

点検概要

今定期検査において、合計735箇所について超音波検査(肉厚測定)等を実施した。
 超音波検査(肉厚測定): 727箇所、内面目視検査: 8箇所

2次系配管の管理指針に基づく超音波検査(肉厚測定)部位

	「2次系配管肉厚の管理指針」の点検対象部位	今回点検実施部位数		
		計画部位	変更部位	合計
主要点検部位	1,363	290	-2	288
その他部位	1,667	439	0	439
合計	3,030	729	-2	727

: 配管取替え時の作業性を考慮して、主要部位2箇所を追加取替えを実施した。

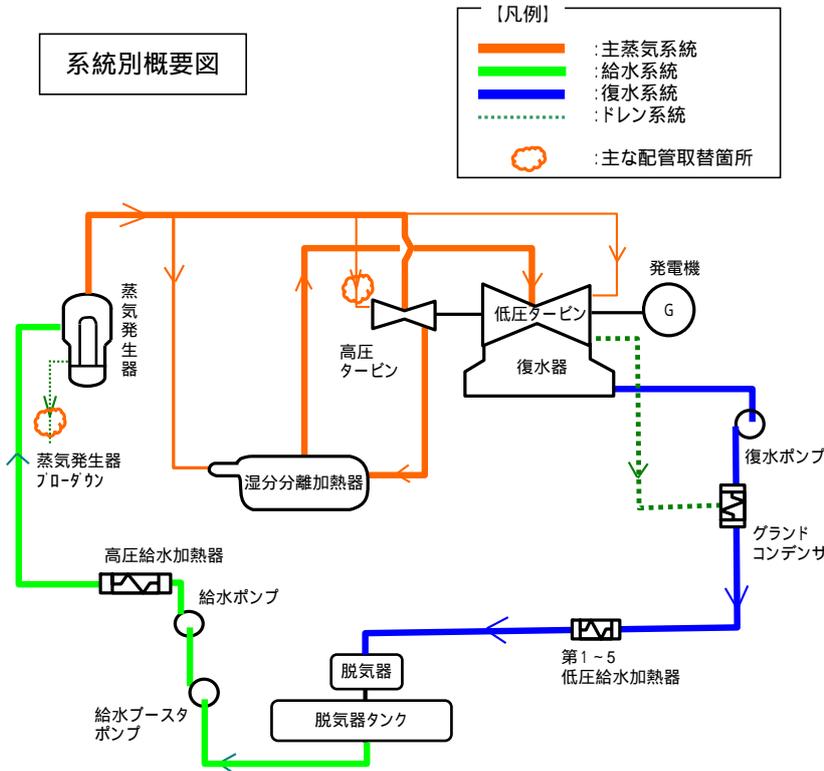
2次系配管の管理指針に基づく内面目視点検

高圧排気管の直管部8箇所について、配管内面から目視点検を実施した。
 その結果、配管内面に減肉が認められれば、超音波検査(肉厚測定)を実施した。

取替概要

過去の点検結果で減肉が認められているため計画的に取り替える箇所4箇所、作業性を考慮した部位12箇所および配管の保守性を考慮した部位54箇所、合計70箇所を耐食性の優れたステンレス鋼もしくは低合金鋼の配管に取り替えた。

系統別概要図



【取替理由】

過去の点検結果で減肉が認められているため計画的に取り替える箇所

- 必要最小厚さとなるまでの期間が5年未満で減肉が確認された箇所 (4箇所)
 炭素鋼 ステンレス鋼 1箇所
- 必要最小厚さとなるまでの期間が5年以上で減肉が確認された箇所
 炭素鋼 ステンレス鋼 3箇所

配管取替の作業性^{*1}を考慮して取替える箇所 (12箇所)
 炭素鋼 ステンレス鋼 12箇所
 (2箇所追加)

配管の保守性^{*2}を考慮して取り替える箇所 (54箇所)
 炭素鋼 ステンレス鋼 10箇所
 炭素鋼 低合金鋼 44箇所

合計70箇所

*1 配管取替時に近隣の配管も一緒に取替えた方が作業がし易いため取替える。

*2 狭隘部で肉厚測定がしづらい小口径配管などについて取り替える。